

第13回新株予約権の74%が行使済み —今後、売り圧力が大幅に低下することを示す

サマリー

- ※ DWTIは10月1日の引け後、2025年7月31日に発行された第13回新株予約権（行使価額修正条項付）のうち、発行からわずか2か月で既に74.0%が行使されたと発表した（下表参照）。言い換えれば、残りはわずか260万株、すなわち希薄化率5.69%のみとなる。
- ※ これは、今後予想される複数の株価上昇要因の中で、売り圧力の大幅な低下を示すものとして注目される。株価上昇要因としては 1) 眼科手術補助剤としての内境界膜（ILM）染色を適応症としたDW-1002（ブリリアントブルーG）の中国での上市、 2) 神経疼痛治療薬 DW-5LBT（Bondlido）の米国での上市が2026年Q1と見込まれる、3) 免疫異常を基盤とする角結膜疾患治療薬として新規パイプラインに追加されたH-1129の開発計画の詳細についての発表、などがある。

第13回新株予約権の行使状況

行使日	交付株式数	行使価額	行使日	交付株式数	行使価額
2025-08-01	38,000	103	2025-09-01	50,000	99
2025-08-04	100,000	103	2025-09-02	50,000	105
2025-08-05	82,000	101	2025-09-03	600	105
2025-08-06	75,000	104	2025-09-04	50,000	98
2025-08-07	65,000	102	2025-09-05	50,000	98
2025-08-08	130,000	102	2025-09-08	50,000	98
2025-08-12	500,000	101	2025-09-09	50,000	96
2025-08-13	93,000	109	2025-09-10	30,000	94
2025-08-14	400,000	104	2025-09-11	32,000	93
2025-08-15	310,000	108	2025-09-12	90,000	93
2025-08-18	150,000	106	2025-09-16	90,000	94
2025-08-19	140,000	106	2025-09-17	150,000	95
2025-08-20	—	106	2025-09-18	60,000	97
2025-08-21	66,000	99	2025-09-19	100,000	96
2025-08-22	101,000	97	2025-09-22	100,000	97
2025-08-25	152,000	95	2025-09-24	83,000	99
2025-08-26	1,400,000	97	2025-09-25	1,800,000	98
2025-08-27	90,500	96	2025-09-26	280,000	143
2025-08-28	131,100	93	2025-09-29	142,600	132
2025-08-29	76,400	90	2025-09-30	40,000	115
			9月分	3,298,200	
8月分 合計	4,100,000		8月分+9月分	7,398,200	
% 行使比率	41.00%		% 行使比率	73.98%	
% 希薄化率	8.96%		% 希薄化率	16.17%	
			新株	10,000,000	
			発行済株式数*	45,741,512	
			全て行使された場合の希薄化率	21.86%	

出所：9月1日および10月1日付同社プレスリリースよりSIR作成。*発行済株式数は2025年07月31日時点

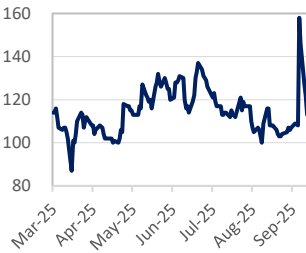
News Flash



注目点

緑内障や高眼圧症などの眼科疾患のキナーゼ阻害剤メカニズムの研究開発と治療薬の創製に強みを持つ創薬バイオベンチャー。ビジネスモデルを導入品開発とコラボ創薬・共同開発などにまで拡大。

6ヶ月株価（日足）



クリス・シュライバー CFA
アナリスト
research@sessapartners.co.jp



本レポートは株式会社デ・ウエスタン・セラピテクス研究所からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレマーをご覧ください。

ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。

SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp